



うめがおか

考える子 元気な子 助け合う子

世帯数配付
美浜町立河和小学校
学校だより
令和7年12月23日

『目標をもつ力は積み重ね 自分なりの生き様で』

5年学年主任 ○○ ○○



「今、目標はありますか」と聞かれたら、すぐに「はい」と答えられないことが多くなってきました。大人になると目標をもつことが難しく、忙しさに追われる日々の中で、目標をもつ事そのものが減ってきたと感じます。でも、それは、大人が目標をもてないということではありません。目の前の事で精一杯になり、ゆっくりと考える時間があまりにもないからだと思います。だからこそ、「目標をもつ力」は子供のうちから育て、しっかりと見通しをもちながら、目標を達成する力を養っていく必要があると思います。

子供のうちは、「毎日 自分で朝起きる」「回賞テストで合格する」など小さな目標から始まり、努力や工夫をしながら一所懸命に取り組むことで、目標を達成することが当たり前になり「目標をもつ力」を育むことができます。

しかし、目標といっても、その人によって変わるのは当たり前です。子供のうちに目標をたてて達成する経験が増えると、自分に対しての信頼、「頑張ればできる」という感覚が育ちます。

だからこそ、私たち大人が、子供自身が目標を考え、行動できる環境を整えてあげることが大切だと思います。大人が手本を見せながら、一緒に目標を立て、その達成をさせていくことが、子供のこれからを広げていくのだと考えます。

大人も子供に負けず、目標が小さいとか大きいとか関係なく、いつまでも目標をもつ力をもち続け、子供と一緒に、自分に対して信頼度を高めていく大人でいたいと思います。



河和小ホームページをご覧ください

河和小だより「うめがおか」は、河和小ホームページに掲載しています。また、河和小ホームページでは、河和小だより「うめがおか」では紹介できなかった行事や授業の様子もご覧いただけます。

年間行事予定も掲載されますのでご覧ください。

※河和小学校ホームページアドレス <http://aichi-mihama.ed.jp/kouwaes/>



▲河和小学校
ホームページQRコード

人権週間

12月1日（月）の朝礼で校長先生から人権講話として「言葉」についてお話しがありました。

『ある日、荷物を落として廊下に散らばってしまった子がいました。すぐに近くの友達が「大丈夫？」と言葉をかけました。荷物を落として困惑している子の気持ちに寄り添った「大丈夫？」という言葉が素敵な場面です。そういう友達の間柄でも自分と違う考え方をもっています。その人らしさ、個性をもった人がいます。相手に対して、その人らしさを認める言葉を大切にしたいものです』

最後に、ある小学校1年生が書いた作文が紹介されました。『「生まれてきてくれてありがとう」ぼくの母ちゃんが、ねるまえにいつもいう言葉。ぼくは、母ちゃんのたからものらしい。だから、一日のおわりに母ちゃんは僕にそういう。いやなことや、かなしいことがあっても、このことで心のちくちくがきえていく。あの子もこの子もきっとだれかのたからもの。たからものは、だいじにだいじにしないといけないよね。ぼくも母ちゃんにいいたいな、こちらこそ生んでくれてありがとうと。かあちゃんからもらったいのちはたからもの』

児童会は「河にゃん船」と題して、船の形をした2m四方の台紙に児童の「すてきな行動や言葉」をカードに書いて貼り、船を完成させる活動を行っています。



消防署見学

12月9日（火）は3年2組、12日（金）は3年1組が、美浜町河和南橘田にある「知多南部消防組合消防署」へ見学に行きました。去る10月24日（金）の火災避難訓練では知多南部消防組合消防署員のみなさんに避難や整列の様子を見ていただき、良い点や改善点、日頃の防火についてお話をさせていただきました。今回は社会科の授業としての見学です。総務課や企画管理課、予防課のオフィスや通信指令室、食堂、就寝室などを見学することができました。救助工作車と呼ばれる車両に搭載されている救助用具の使用法の解説や実演、実物のホースを使っての放水体験（もちろん、署員の方々のサポートのもとです）を行いました。また、精密な救命機器が内装されている救急車の乗車・見学をすることができました。

署員のみなさんが普段着用している「活動服」の上に「防火衣」を着装するタイムは30秒ほどでした。この30秒は、危険と隣り合わせでありながらも、一刻も早く現場に出動しようと決意する時間と言えます。ユーモアを交えた実演の中にも日頃の訓練や鍛錬に裏付けされた自信や使命感が伝わってきました。



起震車体験

12月9日（火）に2年生児童が起震車体験を行いました。今回の起震車（なまず号）は、愛知県が所有する地震体験車です。愛知県内で3台しかない地震の揺れ（最大震度7）を体験できる車両で、県民の防災意識向上を目的として活動しています。

起震車に乗り、緊急地震速報が流れると、机の下に潜ったりする動作が求められます。児童からは「すごい揺れだった」「とても怖かった」の言葉が聞かれ、真剣に体験できたことが伝わってきました。災害はいつ起こるのか分かりません。災害が起きたときの行動について話題にしていだければと思います。



お知らせとお願い

◆冬休みの過ごし方について◆

- ・冬休みはクリスマス、お正月などがあり、家族以外の人と会ったり、外出したりする機会も多くあります。親子で生活や学習を含め、「どんな冬休みにしたいか」そのために「冬休みをどう過ごしたらよいか」を話し合っ、楽しい冬休みを過ごしてほしいと思っています。
- ・何かあったときは学校（82-0047）へご連絡ください。

◆令和7年12月27日（土）～令和8年1月4日（日）について◆

- ・上記の期間は学校に常駐する職員はいません。
- ・緊急の連絡は、美浜町教育委員会学校教育課（82-1111）へご連絡をお願いします。

◆給食のトレイの持ち帰りについて◆

- ・給食で使用しているトレイを持ち帰ります。各ご家庭で洗っていただき、始業式の日袋に入れるなど清潔な状態で持たせていただくようお願いします。
- ※3学期の給食開始は令和8年1月8日（木）からです。

◆令和8年1月7日（水）始業式について◆

- ・通常の時間帯で登校
 - ・11時10分頃下校
- ※持ち物、提出物は各学年の「学年だより」をご覧ください。
※翌日1月8日（木）は、全学年5時間授業14：45下校です。